

第19回防衛問題セミナーの概要について

南関東防衛局は10月26日(金)、山梨県富士吉田市のふじさんホールにおいて、第19回防衛問題セミナーを開催しました。

開催に先立ち、山本南関東防衛局長より主催者挨拶及びわが国を取り巻く安全保障環境の概観について説明を行い、続いて堀内富士吉田市長から来賓挨拶をいただきました。

今回のセミナーは2部構成で、第1部「大規模災害への備え」においては、山梨県環境科学研究所長、荒牧重雄氏より「富士山噴火の防災」と題して、富士山の噴火に備えた広域避難計画策定のための取組を紹介していただいた上で、予測される噴火の形態や災害、被害の予測などについて講演をいただきました。引き続き、陸上自衛隊国際活動教育隊長、伊崎義彦1等陸佐より「東日本大震災における災害派遣の記録」と題して、ご自身が前職の第16普通科連隊長として、東日本大震災の災害派遣における派遣部隊の指揮を執った経験を基に被災地での活動状況などについて講演をいただきました。

第2部は、「響け 富士北麓の夜空に ～世界文化遺産登録への応援～」と題し、陸上自衛隊富士学校音楽隊による人気アニメや映画のテーマソングなどの演奏会を行いました。

多数の方々に来場いただき、「富士山噴火の防災について分かりやすい説明で良く理解できた。」、「災害派遣の支援活動の話聞いて頭が下がる思いであった。」などの感想が寄せられ、盛況なセミナーとなりました。



主催者挨拶：山本南関東防衛局長



来賓挨拶：堀内富士吉田市長

第1部：大規模災害への備え

演題：富士山噴火の防災

山梨県環境科学研究所長 荒牧 重雄氏



講演内容の一端：

・富士山の噴火については、以下について特に注意を行う必要有り

- ①火砕物降下(軽石、火山灰降下)、②溶岩流、③土石流・泥流

・北富士演習場では、以前溶岩流の流れを変えるための重機で溝を掘る訓練を実施。他の国でのこの様な訓練はあまり行っていない

・噴火は地震よりも予報しやすいため、それを活用して火山防災を進めていきたい

演題：東日本大震災における災害派遣の記録

国際活動教育隊 伊崎 義彦 1等陸佐



講演内容の一端：

大村駐屯地所在各部隊の活動状況

- ・発災直後から準備開始、12日深夜出発、1800kmを車両で移動し、14日午後には活動を開始
- ・大量の瓦礫、水没地域、悪臭の中で行方不明者の捜索に隊員達は奮闘
- ・避難所において慰問演奏を実施。音楽は人々の心を癒す大きな力。
- ・沿道からの声援や被災者からの手紙は活動の支え

セミナー参加者からの感想等

荒牧講師の講演に関して、

- 分かりやすい説明で、大変勉強になりました。新たなハザードマップ作成期待しています。
- 3. 11と火山の関係を改めて知った。
- 火山のパワーはすごいが、ある程度その前兆をとらえることにより被害を最小限に出来ることが再確認できた。
- 予報についての伝達訓練を実施されたい。
- 自分で出来る備えは準備しておかなければと再認識しました。
- 溶岩流についての防災は具体的に紹介されたが、その他火山灰や火砕流などはどのような防災対策をしているのかについても知りたい。
- このような機会はもっと多くして欲しい。

伊崎1佐の講演に関して、

- 現場で活動された方のお話しは現実的で、改めて隊員の方々のご苦労がよく理解できました。
- スーパーでにこやかに買い物されている様子からは想像できません。
- 国際支援も国のため。支援の素晴らしさで日本ってすごい強い国と思わせるのも日本のためという理解ははじめて知りました。
- 臨場感あふれる災害支援活動に心を打たれた。心のケアを保つのにさぞ大変だったと思います。この地域の有事の際にも力を貸して下さい。
- テレビ等で毎日見ていました。大変な任務で、本当に頭の下がる思いで、心から応援していました。これからはいろいろな状況のもと、健康に留意され、頑張ってください。

第2部：響け 富士北麓の夜空に ~世界文化遺産登録への応援~

演奏：陸上自衛隊富士学校 音楽隊



曲目：

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1. ウィーゴー！ | 5. 中村八大ヒット曲メドレー |
| 2. 富士の山 | 6. 風が吹いている |
| 3. マーチ：ワン・サークル | 7. IMAGINE |
| 4. 栄光の旗の下に | 8. Let's Swing |

セミナー参加者からの感想：

- ・音楽隊の演奏は素晴らしい。中村八大ヒット曲メドレー、IMAGINEは、very good!
- ・楽しみに来ました。素晴らしい演奏ありがとうございます。
- ・Jazzのドラムがよかった。